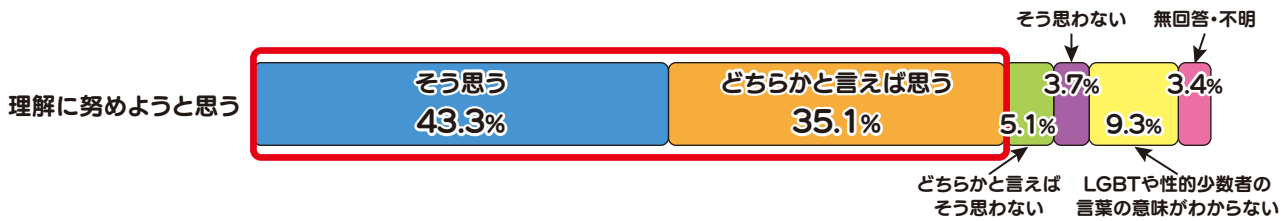


# 3 思いを行動へ

ちょっとこれを見て!

## ◆ あなたは、LGBTなどの性的少数者の人権問題について、どう思いますか?



これは、2020年度に大分市が実施した「人権に関する市民意識調査」の結果なんだけど、78.4%の人が「理解に努めよう」と思っているんだ。理解するために大切なことって何かな?

「人権に関する市民意識調査」報告書はこちら→



身長や顔も、見た目も、どのような性格をしているかも一人ひとり異なり、多様です。それと同様にセクシュアリティも一人ひとり違うものです。お互いの違いを否定し合う社会より、理解し合うほうが温かい社会だと考えています。違いを「理解する」ためには、まずはそれぞれの違いに「慣れる」ことだと思います。それが、多様性を認め合うということにつながっていくのではないのでしょうか。



そのためには、わたしたち一人ひとりが性が多様であることを「知り」、当事者の思いや願いを「感じること」が大事なんだね!! だからこそ「学びの機会」を大切にしていこうよ!



なるほど!  
それが“わかる”ことにつながるね。“わかる”と自分が“かわる”そして、そんな人が増えれば社会が“かわる”んだよね!!  
そうすると偏見や差別をなくしていける!

## その通り!!

部落差別をはじめあらゆる差別の解消も“わかる”ことから始まるんだ。



# 「わかる」と「かわる」

差別のない明るい未来に向かって、  
思いを行動へと移そうよ!

「おおいたパートナーシップ宣誓制度」  
についてはこちらから↓



## 豊かな心を育む人権・同和教育

大分市教育委員会 教育部 人権・同和教育課

〒870-8504 大分市荷揚町2番31号 TEL.097-537-5651 FAX.097-532-8102